

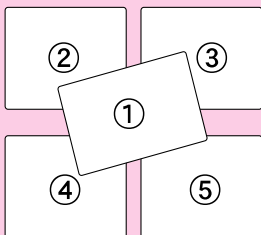
# ま・Navi 樹

な び の もり

春号  
vol.19



### ＜活動写真＞



- ① 鹿嶋市ウィンターチャレンジ
- ② うたあそびリトミック
- ③ 鹿嶋市まちづくり市民大会
- ④ 生きがい支援講演会
- ⑤ 日本語スピーチコンテスト

### 目次

- まちづくり市民大会の報告…………… 2～3
- カルチャーネット参加団体特集…………… 4～5  
(かしま灘楽習塾、鹿嶋市文化協会)
- 日本語スピーチコンテスト…………… 6
- ミツバチプロジェクト…………… 7
- お知らせ…………… 8

# 第8回鹿嶋市まちづくり市民大会

## — 高齢社会を支える地域活動 —



### 連携から、さらに「第一歩」を

2月6日(日)280人の地域活動を支える人たちがまちづくり市民センターに集い、鹿嶋市まちづくり市民大会が開催されました。

基調講演では、茨城大学生涯学習教育研究センター准教授・長谷川幸介さん、CIS研究所代表・外岡仁さんにより、今回のテーマである「高齢社会を支える地域活動」と題し、実際に活動している北茨城市大津町ご近所声かけ隊長・村田章さんにも参加していただき、講演が行われました。高齢社会が加速する中での地区社会福祉協議会とちくまちづくり委員会の連携から、さらに「第一歩」を踏み出す必要性を説き、地域で支え合う福祉活動について言及し、「鹿嶋の市民活動は、今まで多くの人々を育ててきた。その人たちが新たな夢と目的を持つことにより、未来の鹿嶋の展望が開ける」と語りました。

三つの分散会では地域で活動している皆さんが「支える地域活動」「支え合う地域活動」について真剣に話し合いました。



### ◆ 講師紹介 ◆

茨城大学生涯学習教育研究センター准教授



**長谷川 幸介**

研究テーマは「男女共同参画社会」「子どもの発達と地域の教育力」「地域福祉と介護保険制度」「団塊世代と生涯学習」など

CIS(まちづくり戦略)研究所代表



**外岡 仁**

研究テーマは「団塊の世代の地域デビュー」「まちづくり思想と現代社会」「協働のまちづくりと市民参加のワークショップ」など

大津町ご近所声かけ隊長



**村田 章**

平成16年6月に北茨城市大津町の住民で発足しました。“誰もが安全に安心して暮らせる私たちのまち”を目指して活動しております。

### 基調講演 高齢社会を支える地域活動

テーマである「高齢社会を支える地域活動」は高齢者のための地域活動ではなく、高齢者の力を借りて子どもを守り、住み良い地域づくりを市民一人一人の多様な活動で展開することです。人間は一人では生きられない動物であることと四つの幸福のユニットについてを説明した。

また、「少子高齢社会」問題への対応策として「協働まちづくり」が唱えられ、鹿嶋市の進めている「協働まちづくり」はこれまでの公民館活動の上に積み上げてきていること説明し、更に地区社会福祉協議会と地区まちづくり委員会の連携から第一歩を踏み出す時期にきているとのことでした。ユーモアを交えての長谷川節で280名の聴衆を魅了していました。

**第1分散会****地区社会福祉協議会と  
地区まちづくり委員会の連携を考える****事例発表**

三笠まちづくり委員会の市田委員長から、地区まちづくり委員会での福祉活動についての発表がありました。また、はちがた地区社会福祉協議会の小池運営委員から小地域福祉活動「はちふく会」について発表がありました。

参加者は70名を超え、会場が狭く感じるほど熱心な討論が続きました。「三笠地区まちづくり委員会」と「はちがた地区社会福祉協議会」の事例報告を受け、現在のまちづくり委員会と地区社会福祉協議会との連携と地域包括ケアを求められる将来に向けてのあり方について多くの改善点などの提案がありました。

その中で「地域の実情にあった組織作りが必要。公民館が地域の実情にあった組織作りの場であって、公民館主事が福祉主事（このような名称があれば）になれるような組織であって良いのでは？」という意見などもあり、連携から地区まちづくり委員会と地区社会福祉協議会の1本化について討議され、更に1本化の方策まで言及されました。

**第2分散会****地域別課題を踏まえた福祉活動を考える****事例発表**

中野東地区社会福祉協議会の小堤会長から「輪になってプラン」の発表がありました。また、平井地区社会福祉協議会の石原会長から「えがおであいさつプラン」の発表がありました。

参加者は71名を数え、まちづくり塾の成果発表を踏まえ、なかの東地区社会福祉協議会と平井地区社会福祉協議会の事例報告を受け、同じ海岸地区であるのに地域特性の違いの中での地域福祉活動計画作りについて熱心な討論が続きました。

その中で、なかの東地区での産業廃棄物の埋設箇所が40ヶ所あるという環境問題から、新旧住民の連携が無いことによる仲間作りの問題についての問いかけに対し、平井地区での仲間作り、そして高松地区での「お茶っこ会」など多くの事例が紹介され、和やかな雰囲気の中で分散会が終了した。

**第3分散会****安全安心のまちづくり**

—地域活動の取り組みから災害時の支え合い活動を考える—

**事例発表**

大津町ご近所声かけ隊の村田隊長から声かけ隊の活動について発表がありました。隣近所の大切さの確認や地域のみんなで話し合う機会が増えるなど、活動をきっかけに多くのモノを得ることができたとの事でした。

北茨城市大津町ご近所声かけ隊の事例報告後にA班・B班・C班の三つのグループに分かれ、討論が行われました。多様な活動をしている声かけ隊の活動に地域コミュニティづくりの原点がありました。災害時の取り組みを副題にしているため、鹿嶋の想定される災害（津波・地震・工場火災・水害）時の支え合いとマッチング出来ないところもありましたが、地域コミュニティの形成によってのみ支え合い活動が成り立つので、多様な活動の集合体として声かけ隊の活動は参考となりました。

討論の中で、寝たきり老人、障がい者を救助するためにリアカーを購入している地区など様々な活動が討論されました。また、災害時にだれが、いつ、どのような救助活動をするかを明確にする地区住民の活動マニュアルが必要であると意見がありました。

**全体会**

熱心に討議された内容について各分散会から報告がなされ、最後に長谷川幸介先生より次の通り総括がありました。「振り返ってみると多くの人々が幸福を求めて移り住んだ40年あまりであった。その時から新旧住民の新しい幸福作りの旅立が始まり、鹿嶋の幸福作りが始まった。振り返ってみると数多くの学びとあまたな思いを元に市民の多様な繋がりが始まった。この時から鹿嶋の市民協働が始まったかもしれない。幸福作りの鹿嶋スタイルが始まったかもしれない。深呼吸してみると市民の力を集めることが大切な時期を迎えている。老いも若きも男も女も多様な思いを集め、力にすることが大切な時を迎えている。背筋を伸ばして歩き始めよう。この地こそ私たちの幸福を育む舞台ではないか、この人々の繋がりがこそ私たち幸福の財産ではないか。さあ、背筋を伸ばして歩き始めようか。もう一回力を蓄えようではないか。」



特集  
団体  
PART1

# かしま灘楽習塾

～魅力あふれる120講座～

かしま灘楽習塾では平成23年度「第6期塾生募集」を2月1日～23日まで実施しました。鹿嶋市近郊の皆さまは「学び」の意欲にあふれた方々ばかりです。第6期も多くの受講申し込みをいただきました。約120講座、1,500名の受講者で新しい第6期講座が始まりそうです。



▲説明を聞きながらお菓子作り

## お菓子作りを楽しみましょう

毎月第2火曜日、豊郷公民館調理室には手作りケーキの甘い香りが漂います。小麦粉、卵、バターに砂糖…どこの家庭にもある身近な材料から夢のようなお菓子を生み出す楽しさを味わっています。松浦久子講師の優しく、解り易い教え通りに手を動かしていると、授業が終わるころには美味しいケーキが出来上がっています。「おみやげを待っている家族がいるので頑張っています」と塾生の笑顔があります。手作りで安心できる洋菓子を皆さんも作って見ませんか。

毎月第2火曜日 13:00～16:00 豊郷公民館にて開講

## 仏像彫刻のすすめ

講座を訪問したとき、塾生の皆さんは一心に彫刻刀を動かしていました。一本の丸木から仏像を彫刻する仏像彫刻。清田憲明講師は「無心になって、無我夢中になって仏像彫刻に打ち込める自分を、と一緒に掴みましょう」と話してくれます。「難しいですか?」と塾生に尋ねると「そうですね。雑念がありませんとやはり、手元が狂ってしまいます」と答えてくれました。塾生の話では清田講師のアトリエには仏像の大作があるそうです。「本気でやれば、大抵の事が出来る。本気でやれば、なんでも面白い。」と、仏様のような清田講師の話に「やってみようか!」と思いました。初めての方大歓迎とのことです。

第1・3(土) 上級・中級者 9:30～12:00

第2・4(土) 初心者 9:30～12:00

まちづくり市民センターにて開講



▲無心の境涯で仏像が刻まれていきます。



▲扇子、小槌を持つての大黒舞

## めでたい大黒舞を舞う

山形大黒舞の唄に合わせて身振り手振りが独特の「大黒舞」。講座を訪問した時、煌びやかな衣装に飾り頭巾で踊っている最中でした。大黒舞は祝いの席にふさわしい祝い芸との事でした。森田春彦講師は「山形大黒舞や秋田大黒舞の現地直伝の舞い方を指導しますので是非、習得して祝賀の宴席で披露して下さい」と話してくれます。踊りを披露してくれましたが、とても楽しそうです。踊りの終わった塾生に話を聞くと「踊りの中で所作が決まらず、また、腰を使うので大変ですが楽しいです。それにいつの間にか、腰も健康になりました」と笑顔で話してくれました。舞踊の心得のある方、全くない方も自分なりに舞えるようになるそうです。

毎月第3土曜日13:00～15:00 まちづくり市民センターにて開講

問合せ：かしま灘楽習塾

〒314-0031 鹿嶋市宮中4631-1(鹿嶋市まちづくり市民センター内) TEL 85-2601 FAX 85-2602

E-mail kashimanada\_info@yahoo.co.jp ホームページ [http://www.geocities.jp/kashimanada\\_info](http://www.geocities.jp/kashimanada_info)

※火曜日から金曜日まで9:00～16:00(昼休みを除く)

特集  
団体

# 鹿嶋市文化協会

～創造性豊かな街・伝統ある文化を育む街を目指して～

PART 2

鹿嶋市文化協会は、会員の活動・発表を通して市の文化振興と文化のいきづくまちづくりに寄与することを目的に、平成11年3月13日設立しました。個性あふれる10連盟、約1,400名の会員で組織されています。

皆さんおなじみの市民音頭『輪になって鹿嶋』は文化協会が中心となって制作に関わりました。舞踊連盟が振り付けを担当、市内の幼稚園・小学校をはじめさまざまな会場へ出向いての普及活動を行っています。

## 主な活動内容

- ◇鹿嶋市文化フェスティバル10連盟合同発表会
- ◇鹿嶋市美術展覧会の運営
- ◇加盟連盟の育成助成
- ◇新規連盟結成支援
- ◇各種活動の広報伝達
- ◇鹿嶋市の文化事業への協力 など

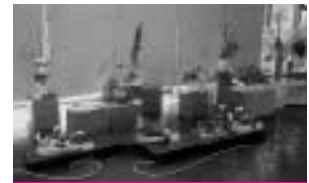
文化協会加盟10連盟では、随時会員を募集しています。入会方法・会費などは連盟などにより異なりますので、文化協会事務局までお問い合わせください。

鹿嶋市文化協会事務局 TEL 090-5528-6297 または  
まちづくり市民センター TEL 83-1551



## 美術連盟

鹿嶋市で芸術文化活動している人たちの団体で、絵画・書・写真・工芸の4部門に約200名の会員が加入しています。毎年3月に開催される文化フェスティバルの美術連盟展に一年間取り組んだ成果を発表します。



## 茶華道連盟

茶華道連盟は、茶道4流派、華道6流派の187名で船出をしました。「伝統はいつの時代の人々にとっても新鮮なもの」です。室町時代から連綿と続く日本の伝統文化に関わっていることに誇りを持ち、これからも会員一同精進してまいります。



## 舞踊連盟

連盟の目的は伝統文化である日本のすばらしい舞踊を通して一人でも多くの方に普及・浸透させていくことと、次の世代に伝統を伝える大切な役割と考えています。



## ダンス連盟

ダンス連盟には、スポーツダンス・フラダンス・バレエダンス・ヒップホップ・チアダンスの団体が加入しています。楽しく踊ることは、何よりの生きがいになります。また、踊りは老化防止に効果抜群です。



## 音楽連盟

管楽器・ピアノ・ギター・オカリナ・ハーモニカ・吹奏楽と音楽を楽しみながら、各団体が活動しています。市内には数多くの音楽活動家が活躍しており、相互理解、協力しあい、今以上に盛り上がる音楽連盟を作りたいと思います。



## 文藝連盟

短歌・俳句・自由詩・川柳の合同組織で、市民の文芸活動の活性化のため事業を行っています。短歌俳句の新聞投稿欄やテレビに会員が多数参加、出演しています。多くの方と一緒に活動できることを切望しております。



## 歌謡曲愛好連盟

文化フェスティバル「歌謡愛好のつどい」は年ごとに益々盛大になり、プロ顔負けのステージ発表となっています。文化活動を通し、明るいまちづくり、家庭づくりに役立っていきたく願っております。



## 手芸連盟

指導者・愛好者75名が加入しており「手芸の楽しさや温もりを一人でも多くの方々に感じていただけたら…」そう願って活動しています。手芸を通して、生きがい作り、仲間作りを始めてみませんか？



## 歴史文化連盟

鹿嶋市文化財愛護協会・大野文化同好会・鹿島風の会・鹿嶋語り部の会の4団体で構成しており、市の文化振興と各種文化活動を通じて、地域社会の連帯と融和を図ると共に、各種事業を行っています。



## 着装連盟

最近では着物を着ることから離れている傾向です。祖先が伝えてくれた文化遺産ですので、着物の知識やあり方を正しく次の世代へ伝えるためにも、簡単で魅力ある帯結びを研究していきたく願っております。

## あいさついっぱい運動標語 ・ポスターコンクール表彰

鹿嶋市まちづくり市民懇話会では、子どもたちがあいさつについて正しく理解し、あいさつを通してコミュニケーションを深めることを目的に、市内の小学校児童からあいさついっぱい運動標語とポスター募集しました。

標語の部では2,008点、ポスターの部では166点の応募があり、次の作品がグランプリにそれぞれ選ばれました。



○ポスターの部・グランプリ  
三笠小学校2年 野崎 薫子さん

○標語の部・グランプリ  
豊津小学校5年 大森 陽太さん  
「あいさつは心のドアをひらくカギ」

## まちづくり市民・団体表彰

2月6日にまちづくり市民センターで開催された「第8回鹿嶋市まちづくり市民大会」において、多年にわたり文化活動や地域活動などに貢献されている皆さんに、市から市民功労賞と善行賞が贈られました。

### ○市民功労賞(個人)

～スポーツ先進のまちづくりに貢献～  
岡田 至弘さん(沼尾)

### ○善行賞(個人)

～地域づくりに貢献～  
錦織 内匠さん(須賀)、巽 誠さん(鉢形)、  
竹内 明さん(厨)、飯塚 誠さん(平井)  
～地域福祉の向上に貢献～

小室 協子さん(宮中)、小澤 静江さん(宮中)  
森川 幸子さん(鉢形)、川相 眞美さん(宮中)  
中山 美津子さん(鉢形)、野口 操さん(宮中)  
矢野 秋枝さん(神野)



## 外国人による日本語スピーチコンテスト

鹿嶋市国際交流協会は、平成23年2月13日(日)、鹿嶋勤労文化会館において、「第10回外国人による日本語スピーチコンテスト」を開催しました。

コンテストでは、中国、アメリカ、タイ、フィリピン、ネパール、オーストラリアなどの出身者10名が、日本や鹿嶋での生活で感じることや日本と出身国の文化の違いなどを会場に集まった450名の来場者に向けて日本語でスピーチをしました。



▲スマイル賞を受賞したローレン・パーカーさん(アメリカ)



ト伝賞を受賞したサム・ムーニーさん(アメリカ)のスピーチ「初めて学んだ日本の言葉」をご紹介します。

7年前、日本に来たとき全く日本語が分かりませんでした。アメリカで会社の人から「日本は中学校から英語を習い始めているから、皆ある程度英語が分かりますよ」と言われました。でもそれはウソでした。

初めて日本に来た日、一人で食事をする場所を見つけようと思いました。ホテル周辺を歩き回ったのですが、日本語の看板しか見つかりませんでした。周りの人に聞きました。「Excuse me?」でも無視されました。誰でも英語が話せるだろうと思っていたほうがバカでした。今夜はご飯抜きにするしかないと思っていたところ助かりました。道の向うに黄色い「M」マークを発見しました。カウンターに行くと店員さんのあせる様子が見えました。英語でチーズバーガーを注文しても反応はありません。私は壁に大きなハンバーガーの写真があったので、ぼくはそれを指しながら「チーズバーガー！ワン、チーズバーガー！」バカの一つ覚えみたいに言っている自分がすごく恥ずかしかったです。でも、お腹がすいてしまっただけでよかった。日本語を全く知らないぼくは一年日本に住み続けるのは無理だと思いました。

でも次の日、救いの神が現れました。日本語が少し話せる外国人です。「日本に暮らしたいなら必要なのは一つの言葉だけだ」と言いました。彼は言いました「すいませんだ」と。その言葉を知ってからは何かが変わりました。困った時には、この言葉に何度も助けられました。本当に魔法の言葉です。(※中略)

# ミツバチプロジェクト



平成22年4月からミツバチプロジェクトの活動をしている中川憲一さんから話を聞きました。



▲中川さんが飼育している巣箱

かしま環境ネットワークは、地球環境や地域の環境について考え、様々な環境保全活動を通して環境活動を広げていくことを目的としています。

様々な活動の中からミツバチプロジェクトを紹介したいと思います。



植物の受粉を助け、生態系を豊かに



ハチが花粉を集める



ハチミツで商品開発をし、まちおこし



定年退職をきっかけになにか環境プロジェクトをやりたいと思っていたところ、テレビで銀座のミツバチプロジェクトたまたま見ました。銀座のビルの屋上にミツバチを飼育し、採れたハチミツでお菓子屋ではスイーツ作り、レストランではハチミツの特別メニュー、パーではハチミツカクテルなど街ぐるみでミツバチを通して地域を活性化しようとしています。

ミツバチは人間にハチミツを提供するだけでなく、環境の変化に敏感な生き物なので、飼育により自分たちの住んでいる鹿嶋市の環境を見つめるきっかけになると考えました。銀座のミツバチ講習会や長野県の養蜂家の所へ行き勉強などをしました。私は飼育の勉強のためにセイヨウミツバチ1群、ニホンミツバチ1群を飼育しております。セイヨウミツバチは購入しましたが、ニホンミツバチは鹿嶋市役所駐車場にたまたま巣がありそれを譲り受けて育てております。

ハチミツの収穫時期は主に4月下旬～6月上旬のため、昨年の夏以降から飼育を開始したのでまだハチミツの収穫はできていませんが、どのくらいのハチミツがとれるのか楽しみです。今後は市内に巣箱を増やしていく予定で、多くのハチミツを収穫し、銀座のようにスイーツ等に活用し鹿嶋の名物になればと思います。ハチミツを採るために花を植える。ハチが花粉を運び、自然と花が咲く。このように鹿嶋の環境保全の手助けになればと考えています。

## 「亭主力の時代」～夫婦円満の極意、戦わずして負ける～

生きがい支援講演会が2月11日、鹿嶋勤労文化会館で開催され「亭主力の時代」と題した、全国亭主関白協会会長・天野周一さんの講演に、市内外から約550人が集まりました。この講演会は、「夫婦の幸せ」について考える機会として開催されました。

また、市民団体活動展示会も同時開催されており、「地域で豊かに生き生きと暮らすこと」、「地域活動への参加」について知り、体験する場となっていました。



▲講演する天野周一さん



▲多くの方で賑わった市民団体活動展示室

愛の三原則  
 ありがとう  
 をためらわずに言おう  
 ごめんなさい  
 を恐れずに言おう  
 愛してる  
 を照れずに言おう

『「ありがとうをためらわずに言おう」「ごめんなさいを恐れずに言おう」「愛してるを照れずに言おう」この愛の三原則が潤いとなって、家庭内に会話と笑顔を復活してくれる。国内はもとより全世界に広めなければならない。相手を変えようとするれば、夫婦喧嘩の日々、自分が変わろうとするれば愛と平和の日々。日本のいや、世界の明るい未来は、私たち、通りすがりの普通の亭主が、愛の三原則を実行することで明るくなる。亭主が変われば、日本が変わる。日本の未来を明るくするのは、上手に妻の尻に敷かれる心とワザを持つ亭主力である。』など、夫婦円満の秘訣をユーモアを交えながら話しました。

# カルチャーネット掲示板

## 鹿島神宮参道の にぎわい門前市

鹿島神宮参道が面白くなっています！  
ご家族と一緒に遊びに来ませんか？

### 開催内容

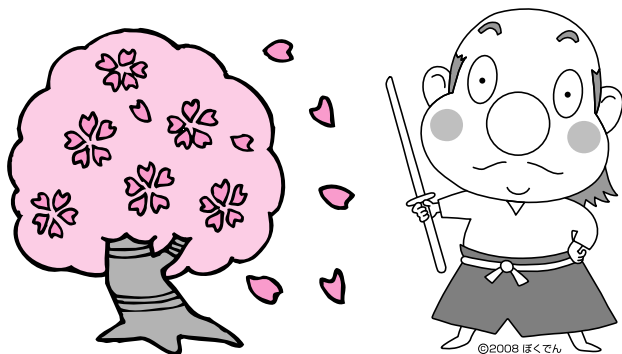
- ◇にぎわい門前市 10時～15時  
農産物、陶器、手作り品などの販売
- ◇スタンプラリー 10時～12時  
参加費無料（参加者特典あり）
- ◇餅つき 10時30分～12時30分  
餅つき体験、つきたて餅の販売

### ステージ発表

- 12時45分～  
子供下座連
- 13時15分～  
オカリナ演奏
- 13時45分～  
ヨサコイソーラン

## 3月19日(土)開催

※雨天中止



## 第12回「アースデイかしま」

～環境パネル展 展示募集～

**期 間** 4月15日(金)～21日(木)

**場 所** ショッピングセンター・チェリオ

**内 容** 市内在住の方、市内の企業・団体などで  
自然・生活環境を守るための活動をパネル  
で展示

**出展申込** 3月31日(木)まで FAXにて

**問 合 せ** かしま環境ネットワーク 担当 倉本  
TEL/FAX 69-8576



## かしま灘楽習塾

### 第6期開講式

かしま灘楽習塾は皆さまに支えられ、第6期を  
迎えることができました。第6期開講式では式典  
と成果発表会を行うので、多くの方の参加をお待  
ちしております。



▲昨年の開講式の様子

### 日時

4月2日(土)

◆第1部  
式典11:00～

◆第2部  
ステージ発表11:50～

### 場所

鹿嶋勤労文化会館

## カルチャーネット参加団体・関連施設

- ◇鹿嶋市文化協会
- ◇鹿嶋市国際交流協会
- ◇NPO法人かしまスポーツクラブ
- ◇NPO法人ニューライフカシマ21
- ◇かしま灘楽習塾
- ◇NPO法人鹿嶋市体育協会
- ◇茨城大学地域総合研究所  
鹿嶋研究センター
- ◇鹿嶋市まちづくり市民懇話会
- ◇鹿嶋市まちづくり連絡協議会
- ◇かしま環境ネットワーク
- ◇財団法人鹿嶋市文化スポーツ  
振興事業団
- ◇鹿嶋勤労文化会館
- ◇鹿嶋市どきどきセンター
- ◇鹿嶋市カシマスポーツセンター
- ◇鹿嶋市高松緑地公園
- ◇鹿嶋市高松温水プール
- ◇鹿嶋市役所
- ◇鹿嶋市まちづくり市民センター

### 編集・発行

カルチャーネット事務局

(鹿嶋市まちづくり市民センター内)

住所: 鹿嶋市大字宮中4631-1

TEL: 0299-83-1551

FAX: 0299-83-1553

E-mail  
machishimin1@city.ibaraki-kashima.lg.jp

ホームページ

<http://kashimashinet.co/labo/machishimin/>